

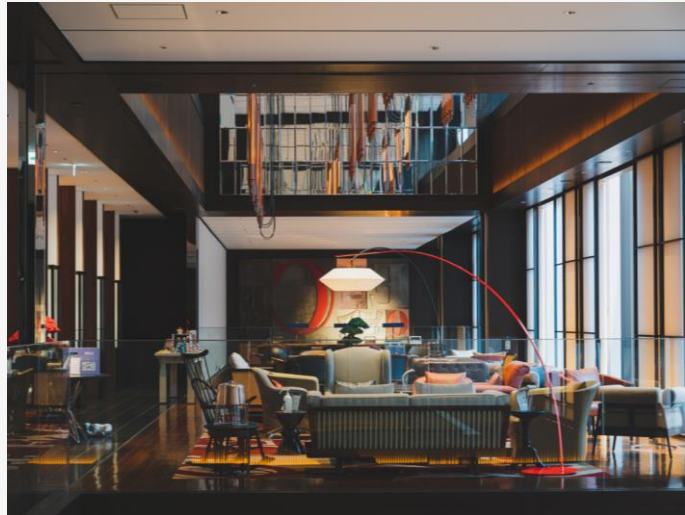


2022年2月9日(水)
ハイアット セントリック 銀座 東京

ハイアット セントリック 銀座 東京 パリを拠点に世界で活躍するアーティスト itu'(イトゥ)氏による ホテルの歴史を表現した壁面インスタレーションアートが登場

～ これまでのホテルの歴史的な歩みや未来への進化をイメージ ～

銀座 並木通りに位置するライフスタイル ホテル「ハイアット セントリック 銀座 東京」(総支配人: 内山 渡教、所在地: 東京都中央区銀座 6-6-7)では、フランス・パリを拠点に世界で活躍するアーティスト itu'(イトゥ)氏により制作された、これまでのホテルの歴史的な歩みや未来への進化をイメージした壁面インスタレーションが登場します。



※展示スペース

■ コラボレーションの背景

「ハイアット セントリック 銀座 東京」では、ブランドを体現する一つのイベントとして、パブリックエリア「ライブラリーラウンジ」にて定期的にアーティストとのポップアップを開催してきました。ホテルの4つのデザインコンセプトである、銀座の「メディア」・「ファッション」・「ランドスケープ」・「エンターテインメント」を各イベントのテーマとして、アーティストや銀座の街、近隣でご活躍する方々とのコラボレーションを行っています。

今回は、フランス・パリを中心に世界中で活躍するアーティスト itu'(イトゥ)氏とスペシャルコラボレーションを実施し、2018～2022年のホテルの歴史的な歩みと未来を表現するインスタレーションアートを展示し、ハイアット セントリック 銀座 東京の軌跡を皆様とご一緒に振り返っていきます。

■ 「le temps」

今回制作された作品は、これまでのホテルの歩みとして、ハイアット セントリック 銀座 東京の5年という時間をそれぞれキーワードに変換し、5枚のキャンバスで表現。そして、先の未来を2枚のキャンバスと立体オブジェで表現し、時間という概念をこの空間に閉じ込めています。itu'(イトゥ)氏が手掛ける迫力ある色使いと繊細な筆使いによる作品でこれまでのホテルの進化を振り返りながら、色彩溢れる itu'氏のアートな世界をハイアット セントリック 銀座 東京の心躍る空間でご体感いただけます。

テーマ：2018年『誕生』
2019年『飛躍』
2020年『試練・混沌』
2021年『忍耐・混迷』
2022年『準備』

■展示期間・場所

期間：2022年3月1日（火） - 4月30日（土）
場所：4階 ライブラリーラウンジ

■Instagram ライブ配信

展示初日には、インスタレーションアートの内容を Instagram ライブでご紹介いたします。

日時：2022年3月1日（火）13時

内容：
・ハイアット セントリック 銀座 東京 総支配人 内山渡教によるご挨拶
・itu'（イトゥ）氏によるご挨拶と作品紹介
・作品に関するトークライブと Q&A

ライブ配信：ハイアット セントリック 銀座 東京 公式 Instagram アカウント [@hyattcentricginza](https://www.instagram.com/hyattcentricginza)

■itu'（イトゥ）氏からのコメント



今回のテーマは「時間」ですが、時間というものをとても軽量なものとして捉えて、ぎっちり固定化された概念を薄めたアプローチで制作しました。世界のどこで生活していてもそれぞれの時間が流れていて、同じ原則で時計の針を進めながらも、それぞれに漂う時間感覚は、場所や状況によってまるで違いますね。分野は違いますが、相対性理論の中でも時間の遅れについて説かれていますし、日常の中で当たり前構築されてしまった時間の概念にクエスチョンを投げしてみるのもいいかな、と感じています。ハイアット セントリック 銀座 東京という、日本にありながらも少し日本とは違う時間の流れ方を感じられる場所で、今回の作品達を皆さんなりの感じ方で楽しんでもらえたら、とっても嬉しいです。

■総支配人 内山渡教（うちやま ただのり）からのコメント



今回の展示は長年親交を深めさせていただいている itu'さんとのコラボレーションとなります。2018年、ハイアット セントリック 銀座 東京の開業年には、フロントデスクのマスコットである Ric (RoBoHoN) にオリジナルペイントを施していただき、2021年にはライブラリーラウンジのチェアや NAMIKI667 に配された花器にもカラフルで伸びやかなペイントを施していただくなど、ホテル内の数々のアートワークを手掛けていただいていることに留まらず、itu'さんは私共のホテルを愛してくださっている大切なファミリーとも言えるお一人です。この度こうしてホテルの軌跡をたどるインスタレーションアートを展示いただけることとなり大変光栄に思います。5年目のオペレーションを迎えたハイアット セントリック 銀座 東京を飾るに相応しい itu'ワールドを楽しんでいただければと思います。

■コラボアーティスト itu' (イトゥ) 氏について

フランス・パリを拠点に世界で活躍するアーティスト。独自のクリエイション哲学を持ち、ライフスタイルに即したベーシックなアイテムをデザイン。1点1点オリジナルのハンドペイントでアートを描き、プリントやステッチでは表現できない有機的で自由度の高いタッチを活かしたモノづくりを追求。

2014年、パリ・マレ地区に自身のアトリエ兼ギャラリーストアを構え、アーティスト活動をスタート。自身が手がけるブランド「itu' (イトゥ)」を立ち上げ、パリに直営店を構え次々と作品を発表。

2015年、スニーカー作品を発表し、以降アイコン的なアイテムとしてメディアに取り上げられファッションブランドとのコラボレーションを多数実施。

2017年 第2の拠点としてニューヨークに新法人 Espace itu'を設立

2018年 日本に新法人 Maison itu'を設立

期間限定のポップアップや外資系ホテルとの共同イベント、駅ビルやファッションビルへ向けた作品制作などを行う。メジャーブランドとのコラボレーションを多数実現する世界を舞台に活躍するグローバルアーティストとして注目を浴びている。

公式 URL : https://maisonitu.com/user_data/concept

3月3日(木)より平恵理子氏のギャラリー「emmy art +」にて幻獣をテーマにした展覧会で平面作品が展示予定。ハイアット セントリック 銀座 東京と合わせて、3月は銀座エリアで itu' (イトゥ) 氏の作品を幅広くお楽しみいただけます。

URL : www.emmyart.jp



ハイアット セントリック 銀座 東京について

「ハイアット セントリック 銀座 東京」は、銀座の街を縦横無尽に楽しむことができる東京・銀座の代表的な通りのひとつ・並木通りに位置します。世界を代表するラグジュアリーブランドやグルメ、数々の老舗店が集結。常に新しい文化を柔軟に受け入れつつ、伝統を大切にしてきた「銀座」。そんな「銀座らしさ」をユニークなカラーとデザインに落とし込んだ 164 室の客室は機能と快適性を兼ねた開放的な空間です。

3F フロアのオールデイダイニング NAMIKI667 は、斬新なインテリアと新しいメニューで、銀座の新たな食事体験をご提供します。又、バーエリアでは、常に変化する銀座の街を様々なカクテルとこだわりのバーメニューで彩ります。並木通りを望むテラスで、思い思いのひと時をお過ごしください。

新旧の文化が交差する「銀座」の新しい旅の拠点として、旅に関する優れたアンテナを持ち、常に旅先での新しい発見を追い求め、それを仲間とシェアすることに喜びを感じる“アクティブトラベラー”の限りない探検をサポートします。[Facebook](#)、[Instagram](#)、[Twitter](#)で、[@hyattcentricginza](#)、[@HyattCentricGNZ](#)をフォローしてください。

- ホテル名 : ハイアット セントリック 銀座 東京 | Hyatt Centric Ginza Tokyo
総支配人：内山渡教（うちやまただのり）
- 開業日 : 2018年（平成30年）1月22日（月）
- インテリア設計 : 株式会社ストリックランド代表赤尾洋平（あかおようへい）
- 所在地 : 東京都中央区銀座6丁目6-7
- TEL : 代表 03-6837-1234
宿泊予約 03-6837-1313
- 公式サイト : hyattcentricginza.jp
- 延床面積 : 11,905.23 m²
- ホテル施設 : 客室数：164の客室とスイートルーム 35 m²～127 m²
料飲施設：ダイニング、バー&ラウンジ 630 m²
会議施設：レストラン内個室プライベートダイニングルーム 86 m²
その他：フィットネスジム 80 m²
- フロア構成 : 1階 エントランス
3階 「NAMIKI667」
4階 レセプション、ライブラリー、フィットネスジム
5～12階 客室
地下 駐車場（機械式）
- 【アクセス】 : 東京メトロ銀座駅徒歩3分（日比谷線・丸の内線・銀座線）
JR線有楽町駅徒歩7分（山手線、京浜東北線）
JR線新橋駅徒歩7分（山手線、京浜東北線）
羽田空港まで車で約30分／成田空港まで車で約80分

ハイアット セントリックについて

常に抜群のロケーションに位置するハイアット セントリックはフルサービス ライフスタイル ホテルブランド。さまざまな活動の中心にいたい旅慣れたお客様を、新しい発見に満ちた冒険の旅へ誘うために作られたホテルです。それぞれのホテルがロビーにお客様同士の交流の場を提供する一方、館内のバーやレストランは、地元で人気のホットスポットとして、愉快的な会話、地元の味覚にインスパイアされたメニューやシグネチャーカクテルが味わえます。客室は機能的で過不足ないモダンな設えです。熱い心でおもてなしするスタッフが、地元の食やナイトライフなどホットな情報を揃えてお客様をお迎えます。詳しくは hyattcentric.com をご覧ください。[Facebook](#)、[Instagram](#)で、[@HyattCentric](#)をフォローしてください。また、旅の思い出にハッシュタグ「#HyattCentric」を付けた写真の投稿もお待ちしています。